

● 調査結果の総括

暴露量調査は6物質(群)について行い、ベンゾ[*a*]ピレンの水生生物と、食事と水生生物のポリ臭素化ジフェニルエーテルを除き、検出検体があった。特に PFOS、PFOA の水質(平成 14 年実施は水質のみ)、PCN の水生生物は全検体から(平成 14 年度実施は水生生物、大気、食事)検出された。

平成 14 年度の検出状況一覧表を表 2-2-1 に、検出下限値一覧表を表 2-2-2 に示す。なお、本調査における試料の分析は民間分析機関(媒体別に1機関)で実施した。

表 2 - 2 - 1 平成14年度暴露量調査 検出状況一覧表

物質調査番号	物質名	水質 38地点114検体 ^(注2)		底質 62地点186検体		水生生物 10地点30検体		大気 28地点84検体 ^(注3)		食事 10地区50世帯各1検体	
		範囲 (ng/L)	中央値 (ng/L)	範囲 (ng/g-dry)	中央値 (ng/g-dry)	範囲 (ng/g-wet)	中央値 (ng/g-wet)	範囲 (ng/m ³)	中央値 (ng/m ³)	範囲 (ng/g-生重量)	中央値 (ng/g-生重量)
1	1,2-ジクロロベンゼン	nd ~ 200	nd	nd ~ 38	0.55			nd ~ 2,200	nd		
2	ペルフルオロオクタンスルホン酸	0.07 ~ 24	1.2								
3	ペルフルオロオクタン酸	0.33 ~ 100	2.5								
4	ベンゾ[<i>a</i>]ピレン	nd ~ 2.1	nd	nd ~ 1,200	41	nd	nd				
5	ポリ塩化ナフタレン(総量)					0.012 ~ 2.0	0.12	nd ~ 0.55	0.047	nd ~ 0.30	0.006
6	ポリ臭素化ジフェニルエーテル										
6-1	8臭素化物									nd	nd
6-2	10臭素化物	nd ~ 590	nd	nd ~ 4,400	nd	nd	nd				

(注1) 網掛けは調査対象外の媒体であることを示す。
(注2) 物質調査番号2、3については20地点60検体
(注3) 物質調査番号5の大気については11地点33検体

表 2 - 2 - 2 平成14年度暴露量調査 検出下限値一覧表

物質調査番号	物質名	水質	底質	水生生物	大気	食事
		検出下限値 (ng/L)	検出下限値 (ng/g-dry)	検出下限値 (ng/g-wet)	検出下限値 (ng/m ³)	検出下限値 (ng/g-生重量)
1	1,2-ジクロロベンゼン	0.4	0.02		15	
2	ペルフルオロオクタンスルホン酸	0.04				
3	ペルフルオロオクタン酸	0.04				
4	ベンゾ[<i>a</i>]ピレン	0.29	0.30	0.2		
5	ポリ塩化ナフタレン(総量)			0.002 ~ 0.003	0.00002 ~ 0.001	0.001 ~ 0.005
6	ポリ臭素化ジフェニルエーテル					
6-1	8臭素化物					0.5、0.2(注2)
6-2	10臭素化物	120	9.7	0.25		

(注1) 網掛けは調査対象外の媒体であることを示す。
(注2) 食事の8臭素化物検出下限値
2,2',3,4,4',5,5',6-OctaBDE : 0.5 ng/g-生重量
2,3,3',4,4',5,5',6-OctaBDE : 0.2 ng/g-生重量